

タラノア対話へ参加 戸田建設の脱炭素化に向けた取り組みを世界に向けて発信

戸田建設(株) (社長：今井雅則) は、環境省が公開するプラットフォーム「タラノア JAPAN」に、「すべての事業活動を通して、脱炭素社会の実現を目指す」というタイトルで、気候変動対策に関する当社の取り組みや考えを公開しました。国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) が提供する、タラノア対話 (Talanoa Dialogue) のプラットフォームにも同様の内容で公開しています (日本の民間企業では最初の公開事例)。

タラノアとは、COP23 の議長国であるフィジーの言葉で、「包摂的、参加型、透明な対話プロセス」を意味します。タラノア対話とは、気候変動問題に関する世界共通の国際的枠組みである「パリ協定」の実現に向けた政府、企業等各団体の取り組みをストーリーとして共有し、同協定の実現を目指す取り組みです。今回タラノア対話という国際的なダイアログにおいて、当社の姿勢及び取り組みを公開することは貴重な機会と捉え、公開を行っています。

提出した当社のストーリー概要

当社は、従来から気候変動を始めとした環境問題に対して積極的に取り組んできました。気候変動の取り組みでは、CO2 排出量削減ストーリーとして 2020 年、2030 年及び 2050 年にマイルストーンとなる目標を設定し、現在目標達成に向けて取り組んでいます。

一方事業面では、再生可能エネルギー事業へ積極的に取り組んでおり、特に日本における導入ポテンシャルの高い浮体式洋上風力発電事業の普及促進に対して、積極的に技術開発及び投資を行っています。建築事業においても、エネルギー消費量削減に資する各種技術の開発に継続して取り組んでおり、良質な環境配慮建物の提供を行っています。

当社は、2015 年の「パリ協定」とそれに伴う気候変動問題に関する政策の変化や社会の意識の高まりを、当社の持続的成長の機会として認識し、今後も脱炭素社会実現に向けて積極的な活動に取り組んでいく考えです。

公開先

タラノア JAPAN (環境省) :

<http://cop.japan.env.go.jp/talanoa/>

Talanoa Dialogue Platform (UNFCCC : 国連気候変動枠組条約) :

<https://talanoadialogue.com/>

(日本の民間企業では最初の公開事例となります。)

